

辻川界隈散策マップ

民俗学のふるさと

日本民俗学の父「柳田國男生誕地」の
町並み文化を見て聞いてふれあう
歴史散策コース



辻川の由来

~柳田國男著書『故郷七十年』

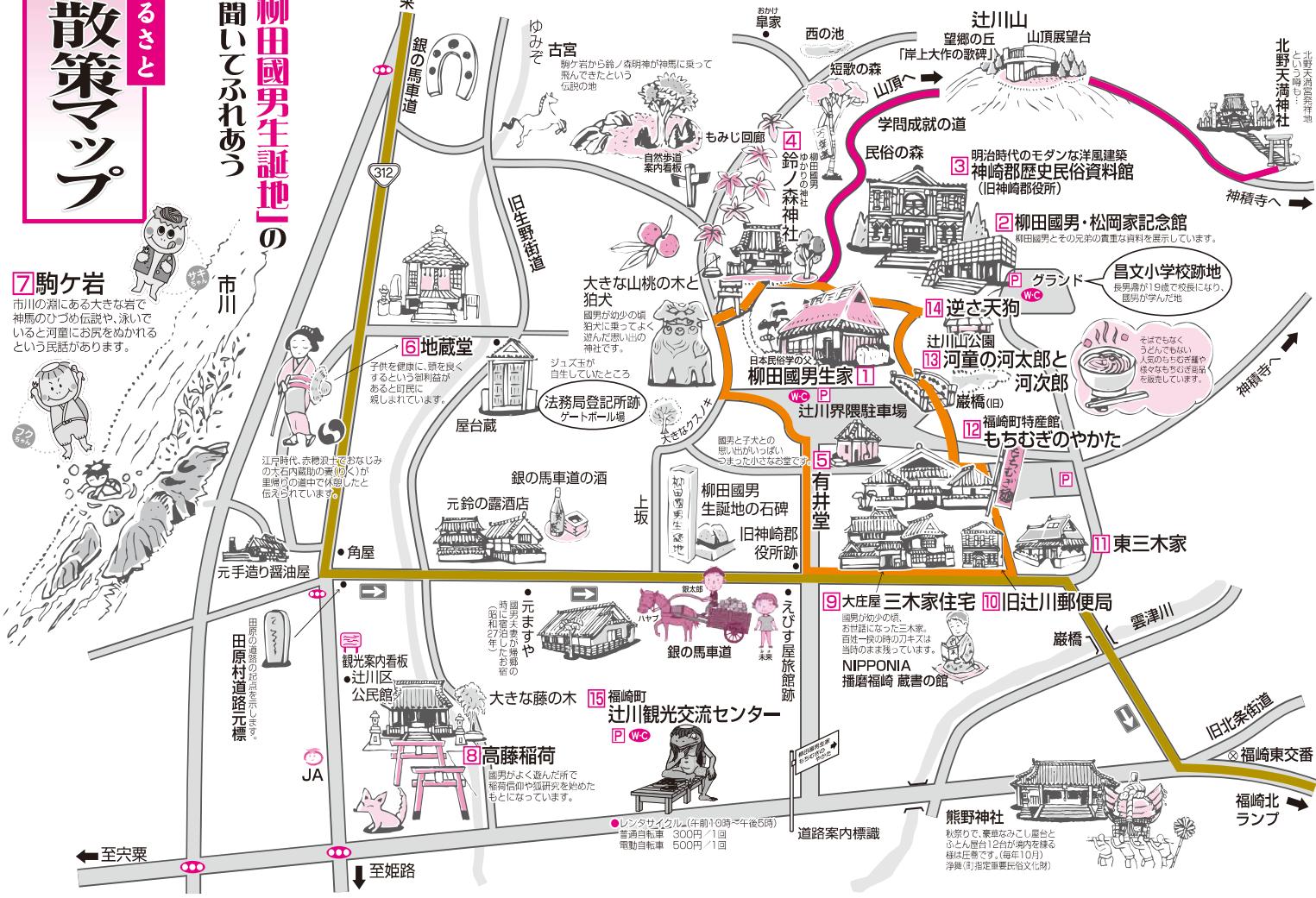
「辻川の話」より~
「辻川という地名を久しく疑問に思っていたのであるが、辻川を東西に貫いて前之庄を通り佐用の方へと延びる古い街道に、十字形に交叉して、古く開けた港の飾磨津から北上して生野の方へ達する道のあることが、その由来であると気づくようになった。」

学問成就の道(鈴ノ森神社～北野天満神社)

柳田國男や國男の兄弟の氏神である「鈴ノ森神社」では、合格祈願に絵馬を奉納すると良いといわれています。また、学問の神様・菅原道真公をまつる「北野天満神社」の拝殿には、撫でると頭が良くなるといわれている牛の像(撫で牛)があります。合格祈願や学問成就祈願に「学問成就の道」を通ってこの2つの神社に参拝すると、ご利益も倍増するかもしれません。



今に残す伝統文化
山里にひろがる
往時の面影が
心に染まっていく。



■ 銀の馬車道 (姫路港から生野鉱山まで南北49キロに及ぶ日本初の高速産業道路)

■ 辻川界隈観光コース (約1km) (岩橋→柳田國男生家→柳田國男・松岡家記念館→神崎郡歴史民俗資料館→鈴ノ森神社→有井堂→大庄屋三木家住宅→旧辻川郵便局→もちむぎのやかた)

少し足をのばして…

～神積寺周辺～

■ 神積寺 (jinshakuji)

天台宗比叡山派に属し、正暦2(991)年に開基されました。毎年成人の日には伝統行事の「追儺(鬼追式)」が催されます。

また、学問・就職成就が叶えられるといわれている智恵の文殊としても知られ、毎年春分の日には文殊会式が行われます。

辻川界隈やその周辺には、学問成就の道(鈴ノ森神社～北野天満神社)や知恵の文殊(神積寺)などのご利益スポットが集まっています。

(福崎町東田原1891 TEL 0790-22-0339)

■ 妙徳山 (fukusaki sanjirisan)

神積寺の北側にある妙徳山には、観音巡りができる文殊御山の森コースがあります。

■ 文珠莊

神積寺に隣接する福崎ふれあいの館。宿泊・食事・お風呂体験などにご利用ください。

(福崎町東田原1891 TEL 0790-22-4051)

■ 岩尾神社 (県指定重要文化財)

神積寺の鎮守社で、石造鳥居は姫路城主池田輝政が慶長16(1611)年に建立しました。

■ 大門宮山 (fukusaki sanjirisan)

岩尾神社の東側にある大門宮山には、気軽に里山散策ができる大門宮山の森コースがあります。

ふくさき三獅子山とは

遠方から望むとあたかも3匹の獅子が横たわっているように見えることから、これらの山を総称して三獅子山というと伝えられています。

●民俗の森 ●文殊御山の森 ●大門宮山の森
上記3つの散策コースがあります。

ふくさき三獅子山ふれあいの森は、景観や動植物相を保全し、健康増進や自然学習の場として活用するために、林相や遊歩道が整備されました。

この里山は、市街地近くにありながら、四季折々に静かな里山散策が楽しめます。春にはツツジが花ざかりとなります。

